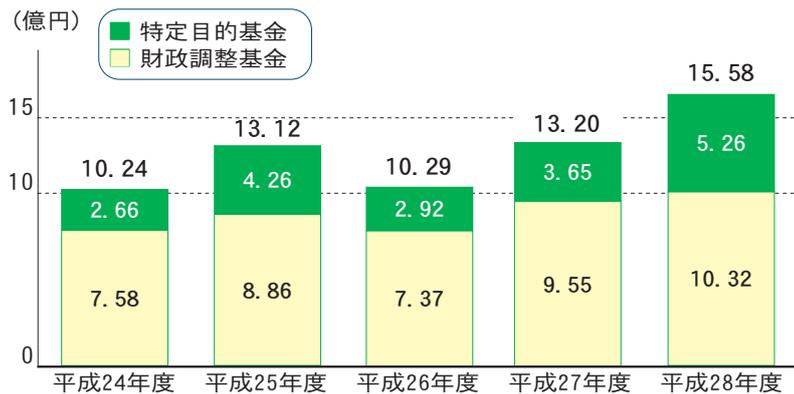
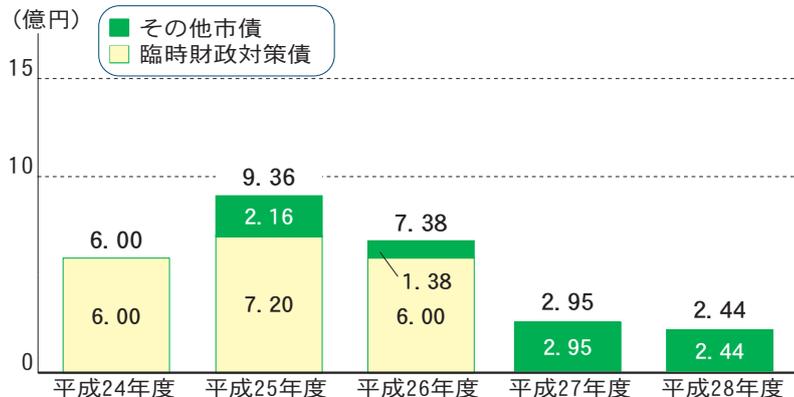


「基金」からの繰入額の推移 ※当初予算額



「基金」は、将来のまちづくりに備えた積立金で、家庭でいう「貯金」にあたります。「財政調整基金」は経済状況の変化などによって財源が不足する場などに活用される財源調整のための基金です。平成28年度は基金を15億5795万円繰り入れ、このうち、財政調整基金の繰入金は10億3183万円としました。

「市債」借入額の推移 ※当初予算額



「市債」は、家庭でいう「借金（ローン）」にあたります。公共施設の建設などに要する財源を補う借入金で、将来その施設などを利用する方にも建設経費を負担（世代間負担の公平）していただく目的も含まれています。平成28年度は2億4400万円の借入れを行うこととしました。

「基金」からの繰入額と「市債」借入額の推移



太郎家の家計簿

市の平成28年度一般会計予算219億2,000万円を、毎月の家計費20万円に置き換えてみると…



太郎さんの家では、給料が9万8,800円のため、月の家計費20万円には10万1,200円不足してしまいます。そのため、親からの援助や貯金の取り崩し、銀行からの借入れを行うなどして家計費を賄っています。

借金や貯金の取り崩しをなるべく少なくするため、余計なものは買わないなどの努力をしていますが、家族の医療費などが増加してしまい、厳しい家計状況はここ数年変わっていません。

将来への貯蓄も必要なので、収入を増やすとともに、無駄遣いをなくすよう、家族全員で協力しなければなりません。

収入		支出	
給料（市税）	98,800円	医療費（扶助費）	58,400円
親からの援助（国・都支出金、地方譲与税など）	57,800円	子どもへの仕送り（補助費等・繰出金）	58,200円
ものを売ったお金、貯金の利子や配当（その他）	19,800円	食費（人件費）	31,400円
貯金の取り崩し（基金繰入金）	14,200円	光熱水費・電話代（物件費）	31,200円
家賃収入（使用料・手数料、分担金など）	6,200円	ローンの返済（公債費）	9,800円
銀行からの借入れ（市債）	2,200円	家や庭の修理、整備・家電製品などの購入（普通建設事業費）	7,600円
前月から繰り越したお金（繰越金）	1,000円	その他（積立金等）	3,400円
<b>合計</b>	<b>200,000円</b>	<b>合計</b>	<b>200,000円</b>

※（ ）内は市の予算に置き換えた費目を表します。

# 平成 28 年度の 主な事業

平成 28 年度予算書は、市役所 1 階市政情報コーナー、図書館のほか、市公式サイトでもご覧いただけます。

## 基本目標 1 生涯を通じて学び育つまち【子ども・生涯学習の分野】

### 子育て支援と保育・幼児教育の充実

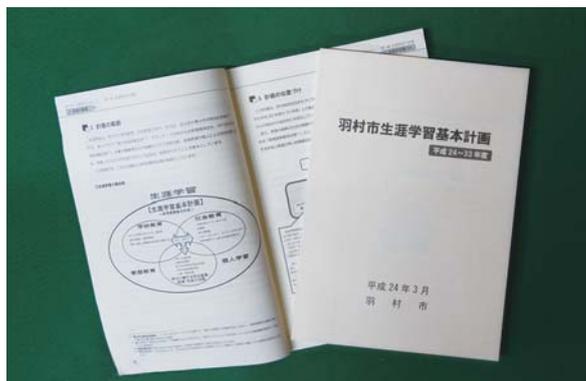
○ 病児保育の実施	902 万円
○ しらうめ保育園の民営化の推進	780 万円
○ 延長保育事業の実施	1,470 万円
○ 一時預かり事業の実施	1,163 万円
○ ウェルカムベビークーポン券の発行	850 万円

### 学校教育の充実と次代を担う子ども・若者の育成

○ 小作台小学校大規模改造工事の実施	2 億 5,995 万円
○ 羽村西小学校防音機能復旧（機器取替）工事の実施	1 億 3,510 万円
○ 小・中学校（3 校）太陽光発電システム等の設置	1 億 410 万円
○ 中学校トイレ改修工事の実施	4,881 万円
○ 学校図書館総合管理システムの充実	928 万円

### 生涯学習の推進

○ 生涯学習基本計画後期基本計画の策定	337 万円
○ 2020 年東京オリンピック・パラリンピックに関する事業の推進	1,000 万円
○ 多摩・島しょスポーツ習慣定着促進事業の実施	200 万円
○ 図書館へのビジネス支援コーナーの設置	20 万円
○ 多摩・島しょ子ども体験塾事業の実施	221 万円



▲（上）小作台小学校校舎  
（下）生涯学習基本計画

## 基本目標 2 安心して暮らせる支えあいのまち【福祉・健康の分野】

### 助けあい支えあう福祉社会の実現

○ 高次脳機能障害相談支援事業	29 万円
○ 障害者グループホームの防火設備整備費の補助	290 万円
○ 障害者就労支援事業における地域開拓促進 コーディネーターの配置	193 万円
○ 認知症高齢者の早期発見・早期診断の実施 （特別会計）	296 万円
○ 総合支援事業への移行準備（特別会計）	182 万円

### 安心を支える健康づくりと保健・医療の充実

○ データヘルス計画の策定（特別会計）	421 万円
○ 妊婦健康診査の充実	3,872 万円
○ 予防接種の実施	1 億 3,990 万円
○ がん検診の実施	4,348 万円
○ 災害医療救護体制の構築	35 万円